# 2025経営計画　～中日本ハイウェイ・メンテナンス中央㈱～

## メンテ中央の役割と姿勢

高速道路は、地域を結び日本の経済を支える重要な社会基盤です。

当社は、高速道路の建設・管理を担うNEXCO中日本の業務の一部である、高速道路の清掃、植栽、雪氷対策、事故復旧、災害復旧、緊急作業、小補修工事、交通規制などの維持修繕作業を請け負い、24時間365日安全な高速道路をお客さまに提供する重要な役割を担う会社です。

公共性が高い高速道路事業を担うNEXCO中日本は国が100%出資する会社で、その子会社であるメンテ中央は安全(S:Safety)を何よりも優先し、高いコンプライアンス意識(L:Law compliance)に加え、品質(Q:Quality)、工期(D:Delivery)、コスト(C:Cost)の順番も意識した業務を実施します。また、このSLQDCに環境(＋E:Environment)も加え、私たち社員一人ひとりの仕事が関東甲信地域の社会を支える矜持と責任を胸に、相互に高め合いながら業務に邁進します。

来る2027年の創立20周年に向け、『SLQDC＋E』をスローガンに自律した企業への進化を図り、ステークホルダーの皆さま方の期待に応え続けられるよう更なる成長を続けます。

### ■ 企業理念・私たちの役割

私たちは、安全を何よりも優先し、安心・快適な高速道路空間を24時間365日お届けするとともに、高速道路ネットワークの効果を、次世代に繋がる新たな価値へ拡げることにより、地域の活性化と暮らしの向上、日本の社会・経済の成長、世界の持続可能な発展に貢献し続けます。

### ■ 私たちの基本姿勢

私たちは、「6つの基本姿勢」の実践を通じて、NEXCO中日本グループの企業価値を高め、ステークホルダーの皆さまの期待に応えます。

1. お客さま起点で考える
2. 現場に立って考え行動する
3. 経験と知見を結集する
4. 効率性を追求する
5. 時代に即して進化し続ける
6. 社会の課題と向き合う

### ■ 経営の3本柱

「安全性向上に向けた不断の取組みの深化」を最上位の活動とし、そのもとで3つの活動(3本柱)を実施

### ■ 持続可能な社会への貢献

持続可能な社会の発展

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

安全性向上への「5つの取組み方針」

1.安全を最優先とする企業文化の醸成
2.安全活動の推進
3.安全を支える人財の育成
4.道路構造物等の経年劣化や潜在的リスクに対応した業務プロセスの継続的改善
5.安全性向上に向けた着実かつ効率的な事業の推進